



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 星和電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6748 URL https://www.seiwa.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増山 晃章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 岩見 恵一 TEL 0774-55-8181
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	7,445	—	987	—	968	—	653	—
2020年12月期第1四半期	4,798	18.7	△388	—	△377	—	△306	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 837百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △247百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	49.70	—
2020年12月期第1四半期	△23.28	—

(注) 当社は、2020年12月期（前期）より決算期を3月31日から12月31日に変更し、当社グループの決算期を12月31日に統一しております。よって、当第1四半期（2021年1月1日から2021年3月31日まで）と、比較対象となる前第1四半期（2020年4月1日から2020年6月30日まで）の期間が異なるため、対前四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	26,835	12,757	47.4	968.35
2020年12月期	27,391	12,050	43.9	914.74

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 12,731百万円 2020年12月期 12,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,400	—	500	—	480	—	400	—	30.42
通期	24,200	—	900	—	850	—	650	—	49.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 当社は2020年12月期（前期）より決算期を3月31日から12月31日に変更し、当社グループの決算期を12月31日に統一しております。よって比較対象となる期間が異なるため、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	13,238,700株	2020年12月期	13,238,700株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	90,697株	2020年12月期	90,697株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	13,148,003株	2020年12月期 1 Q	13,148,003株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社は、前連結会計年度より決算期を3月31日から12月31日に変更し、当社グループの決算期を12月31日に統一しました。以下、当第1四半期連結累計期間の経営成績に関しましては、前年同一期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）との比較により記載しております。

（単位：百万円）

	前年同一期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	10,668	7,445	△3,222	△30.2
営業利益	1,174	987	△186	△15.9
経常利益	1,153	968	△185	△16.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	926	653	△273	△29.5

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言が再発令され、個人消費や経済活動は依然として厳しい状況にありました。輸出や製造業の生産活動、設備投資などで改善の兆しがみられましたが、緊急事態宣言解除後は感染が再拡大することとなり、まん延防止等重点措置の適用など新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このようななか、当社グループにおきましては、マーケティング力の強化とソリューション営業の実践を行うとともに、競争力ある新商品の開発と新生産体制の確立を進め、業務改革・原価低減による収益力の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,445百万円となりました。営業利益は987百万円、経常利益は968百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は653百万円となりました。

なお、当社グループの情報機器事業及び照明機器事業の売上高は、通常の状態として1月から3月までに完成する工事の割合が多くなる傾向にあるため、季節の変動があります。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高				セグメント損益			
	前年 同一期間	当第1四半期 連結累計 期間	増減額	増減率 (%)	前年 同一期間	当第1四半期 連結累計 期間	増減額	増減率 (%)
情報機器	6,249	4,049	△2,200	△35.2	1,415	842	△572	△40.5
照明機器	2,918	1,911	△1,007	△34.5	129	274	145	112.7
コンポーネント	1,208	1,209	0	0.1	27	175	148	532.1
その他	291	274	△16	△5.5	11	0	△11	△96.5

情報機器事業

主力製品であります道路情報表示システムにおきましては、例年と異なり高速道路向けの売上高がこの期間に集中しなかったため前年同一期間に比べ大幅に減少しました。この事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響はほぼありませんでした。

この結果、売上高は4,049百万円となりました。利益面では大幅な減収によりセグメント利益は842百万円となりました。

照明機器事業

民間設備関連の産業用照明器具におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による一部顧客の投資計画の延期などにより売上高が前年同一期間に比べ減少しました。

公共設備関連におきましては、情報機器事業と同様にトンネル照明器具の納入がこの期間に集中しなかったため大幅に減少しました。

この結果、売上高は1,911百万円となりました。利益面では大幅な減収はあったものの経費削減や原価低減によりセグメント利益は274百万円となりました。

コンポーネント事業

配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材の売上高は減少しましたが、エアコン用の配管保護機材の売上高は増加しました。電磁波環境対策部品は堅調な売上高となりました。この事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響はほぼありませんでした。

この結果、売上高は1,209百万円となりました。利益面では、経費削減や原価低減によりセグメント利益は175百万円となりました。

その他の事業

商品仕入販売は235百万円、情報サービスは39百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は274百万円となりました。セグメント利益は414千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ556百万円減少し、26,835百万円となりました。これは、売掛債権の回収により増加した現金及び預金を短期借入金の返済に充てたことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,262百万円減少し、14,077百万円となりました。これは、短期借入金の減少によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ706百万円増加し、12,757百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,178,660	3,710,678
受取手形及び売掛金	11,660,154	9,461,180
電子記録債権	1,102,709	1,125,885
有価証券	74,435	68,288
商品及び製品	1,586,467	1,477,962
仕掛品	652,583	311,112
原材料及び貯蔵品	2,283,474	2,478,293
その他	138,265	158,617
貸倒引当金	△57	△194
流動資産合計	19,676,692	18,791,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,467,177	5,467,935
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,834,515	△3,855,867
建物及び構築物（純額）	1,632,661	1,612,068
その他	5,567,201	5,803,852
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,186,072	△4,239,571
その他（純額）	1,381,128	1,564,281
有形固定資産合計	3,013,789	3,176,350
無形固定資産	611,935	606,536
投資その他の資産		
投資有価証券	2,625,611	2,784,297
退職給付に係る資産	577,416	590,133
長期未収入金	383,310	—
その他	917,286	917,460
貸倒引当金	△414,885	△31,575
投資その他の資産合計	4,088,739	4,260,315
固定資産合計	7,714,465	8,043,202
資産合計	27,391,157	26,835,025
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,908,223	2,360,268
電子記録債務	2,810,786	2,796,980
短期借入金	6,300,000	4,700,000
1年内返済予定の長期借入金	814,284	821,783
未払法人税等	22,481	206,512
賞与引当金	105,438	299,925
受注損失引当金	58,256	5,384
その他	1,950,871	1,318,646
流動負債合計	13,970,341	12,509,501
固定負債		
長期借入金	977,154	1,028,584
役員退職慰労引当金	20,130	20,130
その他	372,607	519,630
固定負債合計	1,369,891	1,568,344
負債合計	15,340,232	14,077,846

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,648,406	3,648,406
資本剰余金	3,943,421	3,943,421
利益剰余金	3,431,935	3,953,943
自己株式	△62,477	△62,477
株主資本合計	10,961,285	11,483,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	760,355	881,439
為替換算調整勘定	76,630	148,221
退職給付に係る調整累計額	228,769	218,982
その他の包括利益累計額合計	1,065,754	1,248,643
非支配株主持分	23,884	25,241
純資産合計	12,050,924	12,757,178
負債純資産合計	27,391,157	26,835,025

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）
売上高	4,798,325	7,445,268
売上原価	4,202,210	5,531,734
売上総利益	596,114	1,913,533
販売費及び一般管理費	984,964	925,686
営業利益又は営業損失（△）	△388,850	987,847
営業外収益		
受取利息	7,697	5,178
受取配当金	25,409	2,306
不動産賃貸料	9,707	9,707
為替差益	4,320	—
その他	9,202	6,504
営業外収益合計	56,338	23,696
営業外費用		
支払利息	15,375	12,758
売上割引	20,966	21,412
シンジケートローン手数料	—	3,000
為替差損	—	5,599
その他	8,403	143
営業外費用合計	44,744	42,914
経常利益又は経常損失（△）	△377,256	968,629
特別利益		
固定資産売却益	—	511
投資有価証券売却益	1,027	—
特別利益合計	1,027	511
特別損失		
固定資産売却損	2,497	—
固定資産除却損	285	1,112
投資有価証券評価損	44,646	—
特別損失合計	47,429	1,112
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△423,657	968,029
法人税、住民税及び事業税	8,299	178,679
法人税等調整額	△124,723	134,505
法人税等合計	△116,424	313,184
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△307,233	654,844
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△1,040	1,356
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△306,193	653,488

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△307,233	654,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,454	121,084
為替換算調整勘定	△18,426	71,590
退職給付に係る調整額	△5,227	△9,786
その他の包括利益合計	59,800	182,888
四半期包括利益	△247,433	837,733
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△246,392	836,376
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,040	1,356

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染拡大の影響）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,510,382	1,774,882	1,445,051	4,730,315	68,009	4,798,325	—	4,798,325
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	956	956	47,593	48,550	△48,550	—
計	1,510,382	1,774,882	1,446,007	4,731,271	115,603	4,846,875	△48,550	4,798,325
セグメント利益 又は損失 (△)	△510,489	246,274	224,226	△39,988	△11,805	△51,794	△337,055	△388,850

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入販売、情報サービスを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△337,055千円には、セグメント間取引消去8,875千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△345,931千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,049,113	1,911,645	1,209,513	7,170,272	274,996	7,445,268	—	7,445,268
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	34	916	951	49,313	50,264	△50,264	—
計	4,049,113	1,911,679	1,210,429	7,171,223	324,309	7,495,533	△50,264	7,445,268
セグメント利益	842,800	274,979	175,853	1,293,633	414	1,294,048	△306,200	987,847

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入販売、情報サービスを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△306,200千円には、セグメント間取引消去10,287千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△316,487千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

補足情報

(参考情報)

前連結会計年度より決算期を3月31日から12月31日に変更し、当社グループの決算期を12月31日に統一しました。以下、参考として前年同一期間(3か月)(2020年1月1日～2020年3月31日)及び前年同一期間(12か月)(2020年1月1日～2020年12月31日)の数値を記載しております。

1. 当期(2021年12月期)の業績(連結)

(単位:百万円)

		前年同一期間 (3か月)		当四半期 (2021年12月期)		増減		前年同一期間 (12か月)	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
業績	売上高	10,668	100.0	7,445	100.0	△3,222	△30.2	28,966	100.0
	営業利益	1,174	11.0	987	13.3	△186	△15.9	1,869	6.5
	経常利益	1,153	10.8	968	13.0	△185	△16.0	1,827	6.3
	親会社株主に帰属 する当期純利益	926	8.7	653	8.8	△273	△29.5	1,539	5.3
配当金(単位:円)		-		-		-		-	

2. 部門別売上高・損益・受注状況(連結)

(単位:百万円)

		前年同一期間 (3か月)		当四半期 (2021年12月期)		増減		前年同一期間 (12か月)	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
売上高	情報機器	6,249	58.6	4,049	54.4	△2,200	△35.2	14,331	49.5
	照明機器	2,918	27.4	1,911	25.7	△1,007	△34.5	8,801	30.4
	コンポーネント	1,208	11.3	1,209	16.2	0	0.1	5,248	18.1
	その他	291	2.7	274	3.7	△16	△5.5	583	2.0
	合計	10,668	100.0	7,445	100.0	△3,222	△30.2	28,966	100.0
損益	情報機器	1,415	89.3	842	65.1	△572	△40.5	1,904	57.5
	照明機器	129	8.2	274	21.3	145	112.7	810	24.5
	コンポーネント	27	1.8	175	13.6	148	532.1	576	17.4
	その他	11	0.7	0	0.0	△11	△96.5	19	0.6
	合計	1,584	100.0	1,294	100.0	△290	△18.3	3,311	100.0
受注高	情報機器	3,824	53.4	1,254	26.7	△2,570	△67.2	15,299	52.4
	照明機器	1,799	25.2	1,787	38.0	△12	△0.7	7,982	27.4
	コンポーネント	1,240	17.3	1,381	29.4	141	11.4	5,311	18.2
	その他	291	4.1	274	5.9	△16	△5.5	583	2.0
	合計	7,156	100.0	4,698	100.0	△2,457	△34.3	29,176	100.0
受注残高	情報機器	8,635	83.6	9,233	81.8	597	6.9	12,028	85.7
	照明機器	1,445	14.0	1,621	14.4	175	12.2	1,745	12.4
	コンポーネント	242	2.4	426	3.8	184	76.0	259	1.9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	10,324	100.0	11,281	100.0	957	9.3	14,033	100.0

3. その他

(単位:百万円)

		前年同一期間 (3か月)		当四半期 (2021年12月期)		増減		前年同一期間 (12か月)	
		金額		金額		金額		金額	
その他	設備投資		159		258		99		522
	減価償却費		151		146		△5		574
	研究開発費		139		85		△54		430

4. 当期（2021年12月期）の業績予想（連結）

前連結会計年度より決算期を3月31日から12月31日に変更し、当社グループの決算期を12月31日に統一しました。以下、参考として通期は前年同一期間（12か月）（2020年1月1日～2020年12月31日）、第2四半期は前年同一期間（6か月）（2020年1月1日～2020年6月30日）との増減値を記載しております。

（単位：百万円）

		通 期 予 想				第 2 四 半 期 予 想			
		予想		対前期増減		予想		対前期増減	
		金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
業 績	売上高	24,200	100.0	△4,766	△16.5	12,400	100.0	△3,066	△19.8
	営業利益	900	3.7	△969	△51.9	500	4.0	△285	△36.4
	経常利益	850	3.5	△977	△53.5	480	3.9	△296	△38.2
	親会社株主に帰属 する当期純利益	650	2.7	△889	△57.8	400	3.2	△220	△35.5
配当金（単位：円）		10				0			

部門別売上高予想

（単位：百万円）

		通期予想		対前期増減	
		金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売 上 高	情報機器	11,000	45.5	△3,331	△23.2
	照明機器	7,250	30.0	△1,551	△17.6
	コンポーネント	5,600	23.1	351	6.7
	その他	350	1.4	△233	△40.0
	合 計	24,200	100.0	△4,766	△16.5

その他の予想

（単位：百万円）

	通期予想	対前期増減
	金額	金額
設備投資	700	177
減価償却費	600	25
研究開発費	500	69